



三井金属

2023年2月7日

各 位

3D プリンター用銅クロム合金粉の 3D Systems 社での採用について

当社（社長：納 武士）は、機能性粉体事業部が手掛ける 3D プリンター用銅クロム合金粉について、3D プリンター大手の 3D Systems 社（本社：アメリカ、社長：Jeffrey Graves）が指定する材料ラインナップへの採用が決定したことをお知らせいたします。

3D 造形で使用する銅材料は、データセンター向け冷却部材、電気自動車向けモーター関連部材、高周波誘導加熱用コイル、宇宙向けロケット部材等の様々な分野において、世界中で注目が高まっています。当社が商品化した 3D プリンター用銅クロム合金粉は、導電率の高い製品と、より造形しやすく導電性および強度を調整可能な製品の 2 種類あり、ともに市場品より高い性能を示しており、3D 造形の幅広いニーズに応えることができます。

今般、より造形しやすく導電性および強度を調整可能な製品が 3D Systems 社の DMP Flex 350^{※1} の材料ラインナップに採用されました。3D Systems 社は、3D プリンターの生みの親として 1986 年に創業以来、35 年以上にわたり 3D プリンター市場拡大に貢献してきた大手 3D プリンターメーカーです。今回の材料認定により、同社 3D プリンターのユーザーで当社材料が広く使われることに加え、世界中の幅広い市場へのアクセスが可能となり、3D プリンターによる銅合金粉の用途開拓を促進することができると考えております。

当社は、パーパスである「探索精神と多様な技術の融合で、地球を笑顔にする。」を基軸に、当社の強みである、粒子径、粒度分布、形状、表面処理など粉体を自在に操る「粉体制御技術」と「材料開発力」を活かし、お客様の求める新材料開発と安定した品質を提供していきます。

以上



写真1：当社材料を使用した3D造形例（熱交換器）

※3D Systems 社提供



写真2：3Dプリンター用銅クロム合金粉

【お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部

TEL：03-5437-8028 Eメール：PR@mitsui-kinzoku.com

【用語説明】

※1：3D Systems により製造・販売されている、レーザー粉末床溶融結合法（レーザーパウダーベッドフュージョン）方式の金属3Dプリンター

【ご参考】

3Dプリンター用銅クロム合金の材料データシート（3D Systems 社HP）

<https://www.3dsystems.com/sites/default/files/2022-12/3d-systems-laserform-certified-cucr2.4%28a%29-datasheet-usen-2022-11-04-a-print.pdf>